



ゆうあいレポート

このまちに希望の種をまいていく

第14号

マスコットキャラクター
イチローくん  2016年1月発行

私たちは、障がい者、健常者のへだてのない、誰もが自立して豊かに暮らすことができる新しい社会の仕組みづくりに取り組んでいます

キッズスペースゆうあいの広がる所外活動

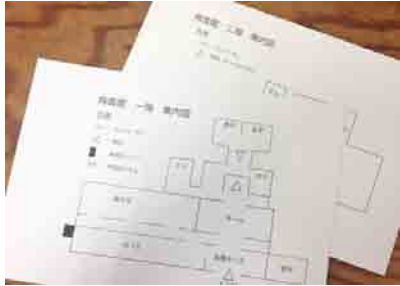
～ 農作業、野外体験、美術、音楽など多彩に～



障がいのある子どもの療育事業である「キッズスペースゆうあい」の所外活動が、様々な方面に展開しています。昨年の春から開始した大庭空山のゆうあい農園では、サツマイモやジャガイモを掘ったり、ダイコンを収穫し、食材になることもあって、お母さんにも大好評。春と秋には恒例のバス遠足で、最近では広島県の備北丘陵に遊びにいきました。創作活動では、各事業所ごとにつくった作品を殿町のカラコ口美術館にて展示発表を行い、多くの方に見ていただきました。プロジェクトゆうあい事業として支援している音楽活動「たのしい楽団」も活躍しています。リトルマルディグラという市内を練り歩く音楽イベントに参画したり、神戸まで遠征に行くなど活動の幅はますます広がっています。

ゆうあいタイムライン (2015年10月～12月の足跡)

10月



興雲閣の触図完成

松江城敷地内にある興雲閣（こううんかく）の保存修理工事が終り、一般公開されました。多目的トイレ・エレベーター・車いす用リフトが設置されるなどバリアフリー化がすすめられ、その一環として、プロジェクトゆうあいは興雲閣の触図を作成しました。触図は点字プリンターという機械で紙に点字などを印刷したもので、ラミネート加工をしています。興雲閣玄関前の受付で無料で貸し出しされています。



第3回ブック在月に参加

10月24日土曜日にカラココ工房にて、第3回ブック在月が開催されました。ピブリオバトル（書評合戦）、一箱古本市と本に関係するイベントが盛りだくさんでした。プロジェクトゆうあいは一箱古本市に出品しました。



城北公民館文化祭に参加

10月25日日曜日に、城北公民館文化祭にて古本を販売しました。他には模擬店・公民館で開催されている教室の発表がありました。



てくてく日和12号完成

まち歩きバリアフリー情報誌 てくてく日和12号ができあがりました!今回は鳥取砂丘を中心とした山陰ジオパークと、国宝になった松江城とその周辺のスポットを紹介しています。多くの方の力を借りて、車いすで色々なことに挑戦した1冊となりました。



キッズゆうあい作品展

10月3日土曜日・4日日曜日に、殿町のごうぎんカラココ美術館の中の小さな一室をお借りして、キッズスペースゆうあいの子どもたちの作品展を開きました。この作品展を目指して、第1・第2・第3キッズの子どもたちが、工夫を凝らして作品を作りました。染物・粘土細工・切り絵などの個性あふれる作品が並びました。



リトルマルディグラに参加

アメリカのニューオリンズ市と松江市が友好都市提携を結んでいることから、ニューオリンズのジャズイベント「マルディグラ」にちなみ、「リトルマルディグラ」というイベントが毎年開催されています。今年はキッズゆうあいの子どもたちの中で、「たのしい楽団」のメンバーが参加しました。まちなかを楽器を鳴らしながら行進し、松江市の中心地を盛り上げました。

11月



石原由貴イラスト展開催

ごうぎんカラココ美術館で、まち歩きバリアフリー情報誌「てくてく日和」のイラストを担当している石原由貴の水彩イラスト展が開かれました。今回展示されたイラストは、石原由貴がプロジェクトゆうあいで描きためたもので、水彩色鉛筆という画材を使って描かれています。山陰中央新報にも掲載され、2日間で150人の方にきていただきました。



第47回精神保健福祉大会に参加

精神保健福祉大会は精神障がいに対する正しい知識の普及・啓発を行い、精神保健及び精神障がい者福祉の向上を図ることを目的として、毎年開催されています。鳥根県民会館で開催されました。今回のテーマは「踏みだそう あなたの一步～働くことで元気になろう～」でした。プロジェクトゆうあいは展示即売コーナーにおいて、古本を販売しました。



えみスマイル11月号配信

視覚障がいのある方のための支援機器やソフトを紹介する動画「えみスマイル」の11月号を配信しました。今回は振動式触感時計「タックタッチ」を紹介しています。小さくて軽い時計で、手で針に触れることが困難な方にも、時間を確認していただけです。えみスマイルは、聴覚障がいのある方のための字幕つきです。

12月



共創・協働マーケットに参加

12月16日に共創・協働マーケットが開催されました。プロジェクトゆうあいからは、空き公共施設の活用やバスマップすぐ近くの小学校での活用等を提案しました。



ゆうあい農園でさつまいもと大根を収穫

松江市大庭町の空山に、NPO 法人まちづくりネットワーク島根が運営する市民農園があります。キッズゆうあいではその一角を借りて、ゆうあい農園として野菜を育てています。11月はさつまいも・大根を収穫しました。たくさんの収穫に子どもたちから歓声が上がりました。



山陰のバリアフリー観光情報を英語で発信

プロジェクトゆうあい従来より運営する山陰のバリアフリー観光情報サイト「てくてく山陰」の内容を英訳した「Accessible Travel San-in (アクセシブルトラベル山陰)」を新規サイトとしてオープンしました。NPO 法人トラベルフレンズ・とつりの協力を得て、鳥取県側の情報整備も行いました。島根県全域のバリアフリー観光情報誌「てくてく日和まるごとしまね」の英語版を PDF 形式でダウンロードできます。また、外国の視覚障がい者向けに、島根パーフェクトガイドマップの英語版をデージー形式（音声情報）でダウンロードできます。



キッズゆうあいクリスマス会を開催

キッズスペースゆうあいを利用して子どもたちが集まり、12月25日に島根県民会館にてクリスマス会を開催しました。子どもたちにはサンタクロースからプレゼントが配られ、みんな大喜びでした。



ゆうあいスタッフのあいサポーター研修

プロジェクトゆうあい働くスタッフが、あいサポーター研修を受けました。あいサポーター研修のテーマは、さまざまな障がいについて広く知り、住みよいまちをつくることです。あいサポーター研修の講師「メッセンジャー」に、キッズゆうあいのスタッフ1名、プロジェクトゆうあい働く視覚障がいのあるスタッフ1名とその盲導犬が登録されており、今回の講師となりました。視覚障がい・肢体不自由・精神障がいなど1人1人が抱える障がいは様々です。お互いどういったことが不自由なのかについて学ぶ良い機会になりました。



市民活動センター秋祭りに参加

松江市民活動センター（STIC ビル）で、「市民活動センター秋祭り」が開催されました。プロジェクトゆうあいはNPO 福祉ネットだんだんねの一員として、この日だけのブックカフェを開店しました。コーヒー・古本・松江ラーメンの販売を行いました。

コラム ～共創・協働マーケット 松江～

12月16日に共創・協働マーケットが開催されました。共創・協働マーケットとは、松江市内の民間団体と行政（松江市）が提案を出し合うイベントで、今回が第2回目です。午前中は空き家の再生と活用を考えるワークショップが開催され、先進事例の発表がありました。午後は共創・協働マーケットが開催され、市民団体と松江市の間で提案を出し合いました。

プロジェクトゆうあいは、この催し自体の企画にもたずさわっており、松江NPO ネットワークの一員として参加しました。今回も熱のこもった意見が数多く交わされ、大変盛り上がりました。一つでも多く官民の共創・協働の輪が広がればと思います。



プロジェクトゆうあいの会員を募集しています

プロジェクトゆうあいは、特定非営利活動法人ということから、随時法人の会員を募集しており、2016年1月4日において45名の会員が登録されています。会員は、法人の取り組みの趣旨に賛同し、事業にご協力いただくとともに、ご意見やご提案をしていただく役割を持っています。本年度は、当法人の賛同者を広げ、法人運営の透明性を高めるために、会員増のための呼びかけに力を入れていく考えです。趣旨にご賛同いただける方は、ぜひ当法人の会員の申し込みをお願いいたします。



○年会費 3,000円（入会費はなし）

○会員特典

3ヶ月に1回、法人の取り組みを紹介する「ゆうあいレポート」(A3カラー両面二つ折り)を郵送／法人イベント(春お花見会、納涼会、忘年会等)のお誘い／当該年度の制作物(印刷物等)提供ほか

○総会と議決権について

毎年5月末に全会員に呼びかけて総会を開催。総会場でプロジェクトゆうあい執行部から前年度の事業報告、決算報告、当該年度の事業計画、収支計画等を資料とともに説明。会員になると、総会において議決権が付与されず。総会を欠席される場合には総会資料を郵送いたします。

お知らせ

●第11回松江市ボランティアフェスティバル 2016

広がれボランティアの輪「出会い・ふれあい・ボランティアの広場」プロジェクトゆうあいはバスマップすごろく、古本を販売します。

日時 2016年3月20日(日)9時45分～15時30分(時間は調整中)

会場 松江市総合福祉センター全館

●松江武者行列 2016

今年も、松江武者行列が開催されます。プロジェクトゆうあいも運営に協力させていただいています。今から約400年前に城下町松江の礎を築いた堀尾吉晴公とその一行が松江城に入城する様子を描いた時代絵巻「松江武者行列」。勇壮な甲冑や華やかな衣装を身にまとった武者や侍女など、行列を組んで松江城を目指し、城下町松江のまちを練り歩きます。今年は松江城国宝化を記念して、亀田山を城地として選定するも、完成をみる事ができなかった「堀尾忠氏公」も行列に参加し、国宝となった松江城に入城します！

※松江武者行列以外にも、様々なイベントが開催されます。

開催日 2016年4月2日(土)12:30～15:00(予定)

詳細は松江 武者行列 ホームページをご覧ください。<http://www.musha-gyoretsu.jp/index.html>

よりよいまちづくりを目指して

プロジェクトゆうあいでは社会をよりよくするというミッションのもと、さまざまな非収益事業を実施しております。多くの方のご支援をお待ちしております。詳しくはパンフレット、またはゆうあいHPの右上のバナー「ゆうあいの活動にご支援ください」にてご紹介しています。

U-BOOK 報告

U-BOOK(古本事業)では2015年10月～12月の間に4,801冊の寄贈をいただきました。販売ではみしまや、イベント等の外部売上とネット売上を含む合計824,292円となりました。売上代金は障がいのあるスタッフの報酬にすべて還元させていただきました。

発行元・問い合わせ先



特定非営利活動法人 プロジェクトゆうあい
〒690-0888 松江市北堀町35-14
TEL.0852-32-8645
FAX.0852-28-1116
E-mail info@project-ui.com
HP project-ui.com/

プロジェクトゆうあいの取り組みに賛同いただいている方に会員になっていただいています(年会費3,000円)。会員になりますと、法人の取り組みをメールを通じて臨時ご報告していくほか、各種イベントへのご案内をしています。